

お子さんのこの2週間の行動についておうかがいします。次の各文について、どれがあてはまるかお答え下さい。

A I 学校場面 (同級生)

①	必要に応じて、たいていの同級生と学校で話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
②	必要に応じて、特定の同級生 (友達) と学校で話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
③	必要に応じて、グループの中やクラスの前で話す	いつも	よくある	まれにある	全くない

A II 学校場面 (教師)

④	先生の間いに、声を出して答える	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑤	必要に応じて、先生に質問する	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑥	必要に応じて、たいていの先生や学校職員と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない

B 家族関連場面

⑦	必要に応じて、よその人が家にも家族と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑧	必要に応じて、慣れない場所でも家族と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑨	必要に応じて、同居していない親戚の人 (例えば、祖父母やいとこ) と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑩	必要に応じて、親や兄弟と電話で話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑪	必要に応じて、家族でつき合いのあるよく知っている大人と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
※	ベビーシッターのうち少なくとも1人と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない 該当しない
※	必要に応じて、家で特定の友達と遊ぶとき話す	いつも	よくある	まれにある	全くない

C 社会場面

⑫	必要に応じて、知らない子どもと話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑬	必要に応じて、家族の知り合いだが知らない大人と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑭	必要に応じて、医者や歯医者で話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
⑮	必要に応じて、買い物や外食でお店の人と話す	いつも	よくある	まれにある	全くない
△	必要に応じて、おけいごとや学校外のサークル活動で話す	いつも	よくある	まれにある	全くない 該当しない

※と△の項目は除く。15項目を得点とする。(いつも3点・よくある2点・まれにある1点・全くない0点)

★ 影響や悩み

⑯	話せないことによって、お子さんの学校生活にどれくらい影響がありますか	全くない	少し	かなり	大いにある
⑰	話せないことによって、家族関係にどれくらい影響がありますか	全くない	少し	かなり	大いにある
⑱	話せないことによって、お子さんの人付き合いにどれくらい影響がありますか	全くない	少し	かなり	大いにある
⑲	全体として、話せないことによってお子さんの人生にどれくらい影響がありますか	全くない	少し	かなり	大いにある
⑳	全体として、お子さんは話せないことをどれくらい悩んでいますか	全くない	少し	かなり	大いにある
㉑	全体として、あなたはお子さんが話せないことをどれくらい悩んでいますか	全くない	少し	かなり	大いにある

★合計得点に含めず臨床的な目的でのみ用いる。(全くない0点・少し1点・かなり2点・大いにある3点)

SMQ-J（15項目・4因子）は、SMQ-R（16項目・3因子）から△の項目を除く。

参考文献：角田 圭子，高木 潤野，臼井 なずな，富岡 奈津代，梶 正義，金原 洋治，広瀬 慎一（2022）

Selective Mutism Questionnaire 日本版（SMQ-J）の信頼性と妥当性の検討，不安障害研究 Vol. 14(1) p. 47-55

かんもくネット 2023